

誰もがいきいきと活躍できる 社会を目指して

1月23日、ヴィーブルで「合志市男女共同参画 気づき
うなずきフェスティバル」を開催しました。

約600人の参加があり、合志中学校合唱部によるオープ
ニングで幕を開けました。熊本県民テレビアナウンサー本
橋馨さんが、家庭での役割分担や取材先での実体験に基づ
いた講演を行ない、話にうなずく参加者も見られました。

また、「ワーク・ライフ・バ
ランス(仕事と生活の調和)
について考える」という
テーマでパネルディスカッ
ションを行ない、「仕事をす
るうえで支えてくれる周り
の人に感謝」「家庭の中
から変えていくことが重要」
などの意見が出ました。



分かりやすく講演する本橋さん

受賞おめでとうございます

1月30日、大分県別府市で開催された第52回九州地区
体育指導委員研究協議会せいしゅけで、中村誓丞さん(上庄)が九州体
育指導委員功労者表彰を受賞しました。中村さんは平成3

年4月に体育指導員に就任。それ以来、ふれあいスポーツ広場での
ニュースポーツの普及に尽力し、スポーツイベント運営に積極
的に携わってきたことなどの功績が認められ、今回の受賞とな
りました。



会場で表彰状を
手にする中村さん

小学生と地域の各団体が交流

2月8日、野々島公民館で西合志中央小学校の1年生6
4人と、日ごろ子どもたちを地域で見守る地域福祉連絡協
議会の会員・西部民生児童委員協議会児童部会・更生保護
女性会・野々島マジッククラブなど約50人が参加して、交
流会が行なわれました。

交流会には中央小
の校歌を作詞した田
内誠一さんを招待し、
子どもたちに激励の
言葉をもらいました。
参加者は一緒に校歌
を歌い、手遊びなど
をして交流を楽しんで
いました。



輪になって肩たたきする参加者

葉たばこの種まき開始

1月29日、葉たばこの種まき会が市内2カ所で行なわ
れました。

合志区域では21戸の農家が集まり、わずか1mmにも満
たない種をふるいにかけて土と混ぜて、作付面積37.5ha分
の苗床に均一にまきました。

また、西合志区域では32戸の農家が集まり、作付面積
46ha分の種を水に入れ、種が固まりにならないようかき
混ぜながら均一にまきました。種まき後は約1週間で発芽
し、3月20日ごろに畑に植え替えられます。

生産者は「たばこ税の増税や禁煙の高まりで状況は厳し
いが、本市は平成21年産の10a当たりの収量と販売額が県
平均を上回っており、昨年以上に品質のよい葉たばこの生
産に取り組んでいきたい」と話していました。



土をふるいにかける丁寧な作業(合志区域)



種を混ぜた水を何度も往復してまきます(西合志区域)

生き生きと愛生祭を開催

2月20・21日、ひのくに高等養護学校で第9回愛生祭が
開催されました。

20日はステージ発表で生徒たちが元気に太鼓や合唱を
披露し、21日は園芸科など各専門学科の生徒たちが製作
した製品販売会が行なわれました。

特に販売会ではたくさんのお客さんでにぎわい、生徒た
ちの手作り製品を
買い求める姿が見
られました。販売会
を通して、地域の人
たちと生徒の交流
が和やかに行なわ
れていました。



園芸科で育てた花をたくさんの人が購入

